

沖縄県相談支援部会の取り組み

2018(平成30)年 2月10日(土)

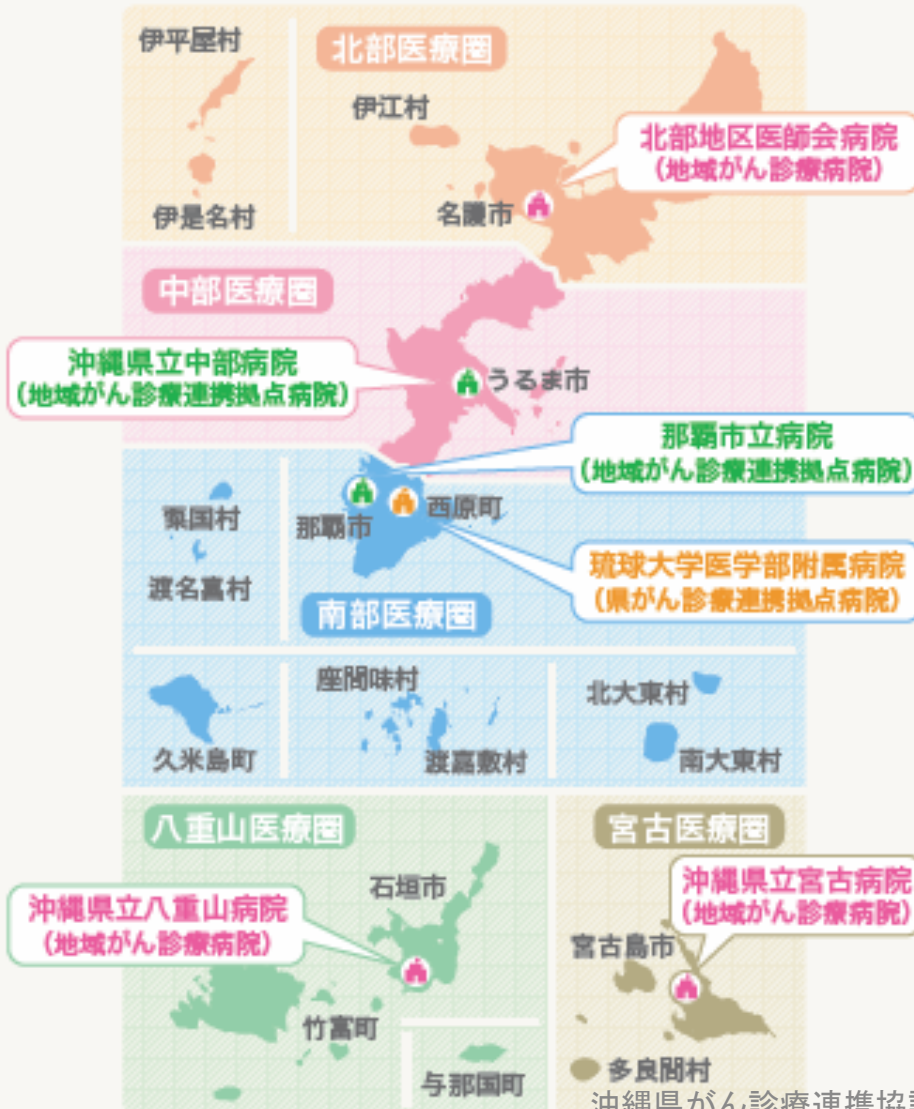
沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会

地域がん診療連携拠点病院 那覇市立病院

がん相談支援センター 樋口 美智子

沖縄県内の医療体制

がん診療連携拠点病院および地域がん診療病院



沖縄県
 人口約145万人(2017)

拠点病院・支援病院 6機関

がん診療専門病院 14機関
 (沖縄県保健医療計画<第6次>より)

拠点病院のカバー率 37.7%
 (2014年院内がん登録より)

-  国指定 県がん診療連携拠点病院(1病院)
-  国指定 地域がん診療連携拠点病院(2病院)
-  国指定 地域がん診療病院(3病院)

沖縄県相談支援部会 平成29年度活動計画

平成29年 4月現在

全体目標

がんによる死亡者の減少
(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)

すべてのがん患者及びその家族の苦痛の
軽減並びに療養生活の質の維持向上

がんになっても安心して暮らせる社会の構築

部会が
担当する
分野の
課題と目
標

【目標】がん患者さんやその家族ががん相談を希望すれば、いつでもどこでも質の高いがん情報の提供や相談が受けられ、よりよい治療法及び療養場所を選択することができる。

中期目標: 2015年3月までに県民の50%が相談窓口を知っていて、その8割ががんの悩みを解決でき、相談窓口での対応に満足している。

指 標: ①相談窓口認知度、②患者満足度

測定方法: 患者満足度調査、拠点・支援病院がん相談件数の合算、分析

最終目標: 2018年3月までに県民の80%が相談窓口を知っていてその8割ががんの悩みを解決でき、質の揃ったがん相談員が拠点病院、支援病院に配置されている。

指 標: ①相談窓口認知度、②患者満足度

測定方法: 患者満足度調査、拠点・支援病院がん相談件数の合算、分析

施策
毎の
アウト
カム
目標

【アウトカム1】

2015年3月までに県民全体の50%が相談できる場を知っていて、希望した時にいつでも利用できる。
(必要な情報や相談場所にアクセスできる)

【アウトカム2】

その地域に不足している資源や課題が明らかになり、相談員間で質の揃った対応が可能となる。
(相談支援に関してフィードバックを得る体制が整備されがん相談の質向上に還元できる)

【アウトカム3】

インフォームド・コンセントが行われる体制と、患者自らが治療内容や治療法を確認し選択できる環境が整備される。

施策
毎の
アウト
プット
目標

【アウトプット1】

地域の療養情報を集約し医療機関間およびがん患者に周知される。

【アウトプット2】

がん患者と家族に県内の相談支援センターが周知される。

【アウトプット3】

ピアサポーターやがん患者団体等との連携協力体制が構築される。

【アウトプット4】

医療者・産業保健関連職種との連携のもと、就労支援が提供できる。

【アウトプット5】

患者・家族満足度調査を実施することができ、相談支援センターの課題が抽出できる

【アウトプット6】

県内の相談支援センターから提供されるサービスの質が担保される。

【アウトプット7】

がん相談支援に携わる者に対する教育研修の場を提供し支援サービスが向上する。

【アウトプット8】

活動に関するフィードバックや他県の取り組み等の情報を収集し県内で共有できる。

【アウトプット9】

地域の医療機関および医療従事者に関する情報が共有できる。

施策
アク
シオン
プラン

【施策1】
「地域の療養情報2017年版」の配布を行い、2018年版の作成協力する。

【施策2】
院内外の患者家族および地域住民に対し、チラシ配布やラジオ番組等で、広報を行う。

【施策3】
患者サロン・患者会間の情報交換会を開催する。

【施策4】
就労支援に関する事例に関して、社会保険労務士等との研修会や意見交換会を開催する。

【施策5】
相談センター認知度調査をもとに、満足度調査表を作成する

【施策6】
相談支援センターチェックリストを作成し、拠点支援病院で実施する

【施策7】
各拠点病院主催で年3回以上、がん相談員を対象とした研修会を開催する。

【施策8】
部会委員が相談支援部会の活動実績を学会等で報告する。

【施策9】
県内のがん診療を行っている病院のセカンドオピニオンリストを作成し公開する。

導き出
された
対策
項目

【対策項目1】

相談窓口の機能、役割についての情報を患者、市民に知らせる

【対策項目2】

相談支援の充実と質の向上

【対策項目3】

運営資源の充実化

相談支援センターの広報活動

- 第9回としょかんまつりin沖縄県立図書館に初参加
2017(平成29)年11月4日(土)
- 県内ラジオ番組でのPR
2017(平成29年)9月26日(火)

「としょかんまつり」に参加



沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会

啓発ラジオ番組でPR



就労支援 産業保健関係者との連携

- 産業保健総合支援センター両立促進員による就労支援事業の受け入れ：5拠点病院
- 産保センター相談申し込み書（インテークシート）と事後アンケートの実施統一
- ハローワーク那覇見学会の共同開催

外来部門での取り組みの拡充

- 外来スクリーニングの実施
- 周術期外来でのスクリーニング
- 化学療法室初回利用オリエンテーションへの参画

※院内他部門と連携し、相談支援センターへつなぐ体制づくりを強化中